

令和2（2020）年度 AIIT修了生コミュニティ団体一覧

■ 水辺地域におけるマルチモーダルモビリティ デザイン

2018年度、海老澤PBLにて研究・デザインを行った、同テーマにおいて、継続的な研究活動を行うことを目的とする。

2019年修了生コミュニティでは、PBL時と異なる視点で下記内容の研究・調査活動を行った。2020年も継続的に研究活動を行う。

1. 東京臨海地域における過密交通の解決
2. 大規模水害発生時の広域避難問題の解決

代表アドバイザ 村越 英樹 教授 創造技術専攻 修了生3名

■ 地域活性化における研究・分析および実施活動

地域活性化の都市部における課題を整理、解決策を提案・実施することにより普遍的な解決への糸口を見出す。更にはSDGsへの取り組みに賛同し2030年までに解決しなければならない17のゴールへ向けて継続的に活動を行い、課題解決へ取り組んでいく。

代表アドバイザ 板倉 宏昭 教授 情報アーキテクチャ専攻 修了生4名

■ 水害被害と移動弱者の問題を解決する新しい移動のデザイン提案

2019年度の海老澤PTにおけるPBLの研究成果の深化をめざした活動を目的とする。成果物は2020年度の紀要への掲載、論文化、学会発表など。

代表アドバイザ 村越 英樹 教授 創造技術専攻 修了生4名

■ 保育環境へのロボット技術の応用

共働き家庭が約5割を超えるなか、自治体などは保育園などの環境整備を急ピッチで行っている。しかし、待機児童の解消には至っていない。また保育は非常に人手が必要であり、ロボット技術やAIの活用などにより保育環境の改善に期待がある。そのため、在学時の研究/PBLなどの成果を進展させ、ロボット技術の保育環境への応用にかかる活動を行う。

代表アドバイザ 大久保 友幸 助教 創造技術専攻 修了生1名